

1. 保育方針

- ◆園児のやりたい気持ちを常に尊重した保育で、自主性を伸ばします。
- ◆他人の痛みがわかる、「思いやり」の心を持った優しい子どもを育てます。

2. クラス別名称

年長児クラス	5歳児	ふじ組
年中児クラス	4歳児	ゆり組
年少児クラス	3歳児	さくら組
未満児クラス	2歳児	もも組
	1歳児	大うめ組
	0歳児	小うめ組

3. 保育時間

<開園時間>

月曜日～金曜日 午前7時15分～午後7時15分
土曜日 午前7時15分～午後6時15分

【標準時間】 午前7時15分～午後6時15分

【短時間】 午前8時～午後4時

※ それぞれ上記の時間外は延長保育料がかかります。ご了承ください。

※ 保護者が休みなどで在宅の場合、保育時間は

「午前8時30分～午後3時45分」までとさせていただきます。

(原則として「保育の必要な事由に欠ける状態」の時間にお預かりするため)

4.

延長保育

【早朝保育】 午前7時15分～午前8時00分

【延長保育】 午後4時00分～午後7時15分（土曜日は午後6時15分）
（午後7時10分保育終了、15分に閉門）

閉門時間（午後7時16分）を超えた時は、別途追加料金をいただきます。

尚、保育時間はご両親の「勤務時間」と「通勤所要時間」に応じて決まります。

「買い物や用事」「一度帰宅する」行為は含まれていませんので、お迎え時間は守ってください。

※夜勤・シフト制（時差勤務）などがある場合は、**勤務表の提出**をお願いします。

5. 登降園について

- ・ 登園は午前9時30分までにして下さい。
- ・ 園での登降園時の受け渡しは、必ず門で保育士を通じて行って下さい。
乳児（0～2歳児）は正門を入り、乳児棟の門までお越してください。
- ・ 園庭に保育士がいない場合は、門柱にあるチャイムを押してお知らせ下さい。
- ・ 「午前8時30分までに登園」「午後4時00分以降に降園」される場合は、門から園内に入り、大うめ組の部屋の前まで来て、送迎をお願いします（※土曜日は終日）。その際、必ず門の鍵をお閉め下さい。
- ・ 朝食をすませ、時間に余裕を持って登園して下さい。
- ・ お菓子やおもちゃを持たせないで下さい。
- ・ 雨天時でも園内では傘は不用なので、保護者が持ち帰って下さい。
徒歩登園など、やむを得ない方は保育士にお預け下さい。
- ・ 保護者の代理の方が園児を迎えに来るときは、必ず事前に保護者から保育園へ連絡して下さい（未成年者による送迎はお断りします）。
- ・ 登園及びお迎えが遅れる場合は、早めにご連絡下さい。
- ・ 自家用車で登降園される方は、十分に駐車と発進にご注意下さい。
周辺の方にご迷惑がかかるため速やかに送迎を行ってください。
駐車して車から離れる際は、車上荒らし予防のため、バッグや貴重品は園内にお持ちください。また、エンジンはお切りください。
- ・ 降園後園庭で遊んで帰るのはご遠慮ください
- ・ 電子錠はパスワードが必要となります。 こちらは別途説明用紙と共にお渡しします。

【乳児（0・1・2歳クラス）引き渡しについてのお願い】

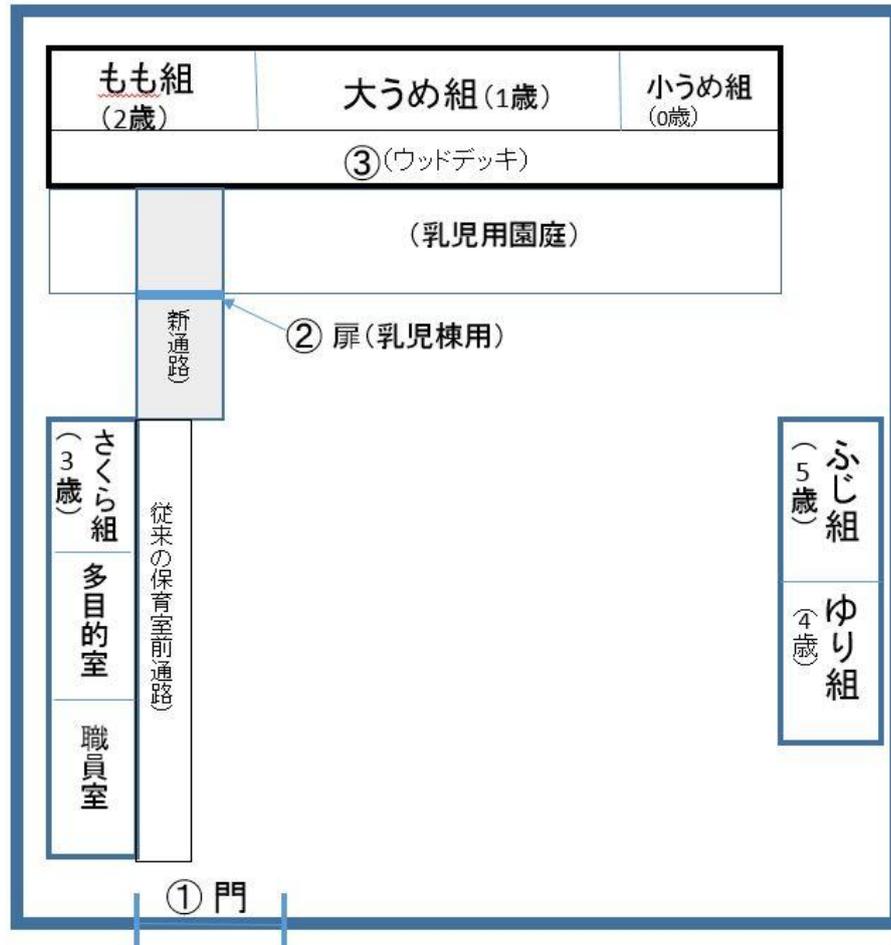
<引き渡しまでの流れ>

- ① 電子錠を開けて入り、入ったらすぐに閉めてください
(真ん中・下の2箇所も同時にお閉めください)。
※門を開けた時に、園庭にいる園児が外に出ないようにご注意ください。
- ② 晴れの日には園庭を通り、乳児棟との境にある扉を開けて中に入り、
入ったらカギをしめてください。
- ③ 雨の日には保育室前の通路から屋根のある通路を通ると、濡れずに歩けます。
ウッドデッキを通り、室内にいる保育士に受け渡してください。

【幼児（3・4・5歳児クラス）】

(雨天時のみ) 午後4:00までに降園される方は、門を入り、多目的室前まで、お迎えに来てください。

白鳩保育園全体図・引き渡し場所



6. 緊急連絡について

園児のケガ・病気等で緊急連絡をする場合があります。

自宅電話、携帯電話、勤務先電話、保険証等に変更がありましたら、必ず担任にご連絡下さい。また、年度途中の転居、転職の場合も必ずお知らせ下さい。

「暴風警報」「大雨洪水警報」「大雪警報」等の警報が発令された時は園の実情、道路の事情により家庭待機や早めの降園をお願いすることもあります。

また、大きな災害等により、やむを得ず開園できない場合はご連絡致します。

これらは連絡アプリ『はいチーズノート』にて連絡いたします。『はいチーズノート』の登録等につきましては別途専用の用紙を配布します。

7. 欠席及び病気について

欠席する場合は午前9時までに連絡して下さい。その際に必ず理由（病気、家庭の都合）を併せてお伝えください。

連絡先 TEL052-661-1031（※クラス名・園児名を最初に教えてください）

法定伝染病およびその他伝染性のある病気にかかったら、保育園へお知らせ下さい。園児の兄弟が伝染性の病気にかかった場合も同様をお願いします（別紙参照②）。また、必ず完治したという医師の診断を得てから登園させて下さい。

8. 薬について

与薬には『与薬申込書』が必要となります。

薬に対する扱いは、しおり最後にある別紙《薬についてのお願い》をご覧ください。

9. 園だより

毎月（前月末）に園だよりを発行します。行事やお願い事など記載していますので、必ず目を通しておいて下さい（クラスだよりも毎月発行します）。

『はいチーズノート』にてPDFファイルでも配布しています。

10. 服装

冬服 紺スモック

夏服 ハーフパンツ

※制服着用は、さくら組からです。

- ・通園かばんは左側にかけます
- ・園では遊び着を着ます
- ・長い髪は清潔にしてなるべく結んで下さい。大きな髪飾り、カチューシャなどは、危険なので避けて下さい。また小さなシリコン製のゴムは誤飲やケガにつながりますのお控え下さい。
- ・さくら組以上はバレーシューズを部屋履きとして使用します。
- ・冬の防寒着はフードがないものを選び（引っかかる、子どもが引っ張るなどして危険）、丈の短い動きやすいものにして下さい。

11. ご家庭で用意していただくもの

<ふじ組>

通園かばんに「遊び着」「おたより帳」「箸」「コップ」

「ひも付きハンドタオル（ひもを付けて掛けられるようお願いします）」を入れて毎日持たせて下さい。

「ハンカチ」「ポケットティッシュ」はズボンのポケットの中に入れて下さい。毎日清潔にして、名前も忘れずに記入して下さい。

「黄色の手提げ袋」は、毎日通園かばんのポケットに入れておいて下さい。

※ 毎週月曜日に「赤白帽子」「バレーシューズ（室内履き）」を持たせて下さい。

※ 5～10月は水筒にお茶を入れ、毎日持たせて下さい。水筒はコップ・ひも付きで肩から掛けられるものを選んで下さい。ストロー式の水筒は不潔になりやすく、また、指先の運動の妨げにもなりますので、避けて下さい。

<ゆり組>

通園かばんに「遊び着」「おたより帳」「箸」「コップ」

「ひも付きハンドタオル（ひもを付けて、掛けられるようにお願いします）」を入れて毎日持たせて下さい。

「ハンカチ」「ポケットティッシュ」はズボンのポケットの中に入れて下さい。毎日清潔にして、名前も忘れずに記入して下さい。

「黄色の手提げ袋」は、毎日通園かばんのポケットに入れておいて下さい。

※毎週月曜日に「赤白帽子」「バレーシューズ（室内履き）」を持たせて下さい。

※5～10月は水筒にお茶を入れ、毎日持たせて下さい。水筒はコップ・ひも付きで肩から掛けられるものを選んで下さい。ストロー式の水筒は不潔になりやすく、また、指先の運動の妨げにもなりますので、避けて下さい。

<さくら組>

通園かばんに「遊び着」「おたより帳」「コップ」

「ひも付きハンドタオル（ひもを付けて、掛けられるようにお願いします）」を入れて毎日持たせて下さい。

「黄色の手提げ袋」は、毎日通園かばんのポケットに入れておいて下さい。

※毎週月曜日に「赤白帽子」「布団」「バレーシューズ（室内履き）」を持たせて下さい。

※行事（遠足・園外保育など）の場合の靴下は白のハイソックスを着用します。詳しくは園だよりにてお知らせします。

[午睡（昼寝）用布団について]

春	バスタオル1枚と綿毛布またはハーフケット1枚
夏	バスタオル2枚
秋・冬	綿毛布またはハーフケット2枚

※敷き布団は園の物を使用します。

これらを午睡用かばんに入れて持たせて下さい。かばんはお子さんが一人で持ち運びしやすい大きさの物にして下さい。持ってきていただく時期は随時連絡します。

布団やかばんの名前はわかりやすい場所に記名してください。

※5～10月は水筒にお茶を入れ、毎日持たせて下さい。水筒はコップ・ひも付きで肩から掛けられるものを選んで下さい。ストロー式の水筒は不潔になりやすく、また、指先の運動の妨げにもなりますので、避けて下さい。

※箸の使用時期についてはクラスだよりにてお知らせします

※各自ロッカーに置き着替えを入れて置きます

指定のナップサックの中に肌着上下・上衣・下衣・靴下・汚れ物を入れるビニール袋をご用意ください。中身を使用した翌日に補充してください。

<もも組>

通園かばんに「遊び着」「連絡ノート」「口拭きタオル（20cm×20cmの大きさ）2枚」「ひ

も付きハンドタオル」をかばんのポケットの中に、「ビニール袋1枚」「レジ袋1枚」入れて持たせて下さい。

- ※ オムツを使用している子は、「名前を書いたオムツ（一日5～7枚程度）」を持たせてください。保育時間により枚数が変わります
- ※ 「お尻拭きのウエットティッシュ（ケースなし）」を1袋持たせて下さい（お尻拭きは園に保管しておきます）。

※「黄色の手提げ袋」に、着替え**2セット**（上衣・ズボン・肌着上下・くつ下・ビニール袋）とオムツ**1枚**を持たせて下さい。
トイレトレーニングが終了したお子さんから、置き着替えとして**1セット**とオムツ**1枚**を指定のナップサックに袋に入れ持たせて下さい。使用した場合は翌日補充して下さい。

※すべての持ちものに名前を書いて下さい。

- ※ 毎週月曜日に「赤白帽子」「布団」を持たせて下さい。
- ※ 夏にプール遊びがあります。水着・水泳帽子の準備をして下さい。
詳しくはクラスだよりにてお知らせします

[午睡（昼寝）用布団について]

春	バスタオル1枚と綿毛布またはハーフケット1枚
夏	バスタオル2枚
秋・冬	綿毛布またはハーフケット2枚

※敷き布団は園の物を使用します。

これらを午睡用かばんに入れて持たせて下さい。かばんはお子さんが一人で持ち運びしやすい大きさの物にして下さい。持ってきていただく時期は随時連絡します。
布団やかばんの名前はわかりやすい場所に記名してください。

<大うめ組>

黄色の手提げ袋に「遊び着」「連絡ノート」「オムツ4枚」
「スーパーの袋（毎日1枚入れておいて下さい。汚れた衣服を入れます）」・「着替え2組」・
「ビニール袋の中に口拭きタオル（20cm×20cmの大きさ）3枚」「ひも付きハンドタオル」を持たせて下さい。

「お尻拭きのウエットティッシュ（ケースなし）」を1袋持たせて下さい（園で保管し、なくなりましたらお知らせしますので、補充をお願いします）。

1歳児は着替える回数も多いので、上下に分かれている衣服をお願いします。ファスナー無し
のゴムのズボンなど、着脱させやすい衣類を準備して下さい（デニム地はお控えください。
また、砂が入るため、なるべく折り返しのない種類をお願いします）。

※毎週月曜日に「赤白帽子」「布団」を持たせて下さい。

大うめ組では2歳の誕生日を迎える頃からトイレトレーニングをすすめて行きます。ト
レーニングの時期が来ましたら、トレーニングパンツではなく、綿パンツをご用意下さい。詳しく
は連絡ノートにてお知らせします。

[午睡（昼寝）用布団について]

春	バスタオル1枚と綿毛布またはハーフケット1枚
夏	バスタオル2枚
秋・冬	綿毛布またはハーフケット2枚

※敷き布団は園の物を使用します。

これらを午睡用かばんに入れて持たせて下さい。かばんはお子さんが一人で持ち運びしやすい大きさの物にして下さい。持ってきていただく時期は随時連絡します。布団やかばんはわかりやすい場所に記名してください。

※衣類や所持品には、靴下、オムツ1枚に至るまではっきりと名前を書いておいて下さい（名前を記入せず紛失した場合は、責任を持つことができません。ご了承下さい。）

<小うめ組>

黄色の手提げ袋に「遊び着」「連絡ノート」「オムツ4枚」
「スーパーの袋（毎日1枚入れておいて下さい。汚れた衣服を入れます）」・
「着替え2組」・「ビニール袋の中に口拭きタオル（20cm×20cmの大きさ）3枚」を持たせて下さい。

「お尻拭きのウェットティッシュ（ケースなし）」を1袋持たせて下さい
（園で保管し、なくなりましたら、お知らせしますので補充をお願いします）。

哺乳瓶を、袋に入れて持たせて下さい（哺乳瓶はプラスチック製の物）。

※毎週月曜日に「布団」「戸外遊び用の帽子」を持たせて下さい。

[午睡（昼寝）用布団について]

春	バスタオル1枚と綿毛布またはハーフケット1枚
夏	バスタオル2枚
秋・冬	バスタオル1枚と綿毛布またはハーフケット1枚

※敷き布団は園の物を使用します。

これらを午睡用かばんに入れて下さい。かばんは持ち運びしやすい大きさの物にして下さい。持ってきていただく時期は随時連絡します。

布団やかばんはわかりやすい場所に記名してください。

※衣類や所持品には、靴下・哺乳瓶・オムツ1枚に至るまではっきりと名前を書いておいて下さい（名前を記入せず紛失した場合は、責任を持つことができません。ご了承下さい）



12. 年間行事予定

月	行 事
4月	・入園進級式
5月	・花まつり ・内科検診
6月	・歯科検診 ・親子遠足（年中、年長） 保育参観（0歳～2歳）
7月	・七夕まつり ・夏まつり ・科学館&プラネタリウム見学（年長）
8月	個人懇談会（7月～8月随時）
9月	
10月	・運動会（2～5歳） ・いも掘り ・内科検診
11月	・歯科講習 ・年長児のつどい ・遠足（全年齢） ・保育参観（全クラス）
12月	・クリスマス会
1月	
2月	・節分 ・発表会（3歳～5歳）・名古屋市保育まつり（年長）
3月	・ひなまつり会 ・お別れ会 ・卒園式

※ 誕生日会・身体測定・避難訓練は毎月実施します

《薬についてのお願い》

本園でお預かりしている薬の種類が多様になったことを受け、薬の取り扱いの見直しをおこないました。

下記についてご理解とご協力をお願いいたします。

<保護者様全員へ改めてお願い>

●薬を服用して登園した時はお知らせください

お子さまが家で薬を服用してから登園する場合は、薬の影響で「眠くなる、食欲がなくなる、興奮する、発疹が出る」などの症状が出る場合があります。服薬中は子どもの状態の変化にも目を配らなければならないので、『薬剤情報提供書』または『お薬手帳(お薬の情報と説明書)のコピー』を帳面または育児日記に挟んで持たせて下さい。

また、ホクナリン等の貼付薬を貼付して登園される場合には、貼薬に名前と日付を記入して背中に張ってください。

<保育園での与薬について>

保育園での与薬は日本保育健康協会の以下の方針に準拠いたします。

【保育施設では通常、薬の預かりや与薬を行わず、体調の悪い時は家庭で様子を見ていただくか、病児または、病後児保育を利用していただくのが原則です。保育時間中に与薬が必要な場合には、本来保護者が来園して服用させていただくものです。ただし、やむを得ない理由で来園できない時は、保護者と保育施設との話し合いのうえ、保育時間内での与薬が必要な場合に限り、保護者からの申し込みをもって保育施設の担当者が代わって与薬をします】

与薬の対象となる薬

- ・慢性疾患(心臓病、腎臓病、てんかんなど)の治療薬、その他医師の判断で治療上医師が保育時間内の決まった時間に服用することが必要と判断し処方した薬
- ・熱性けいれんの既往があり、医師が熱性けいれん予防のために必要と判断し処方した坐薬
- ・外用薬(ぬり薬)について
医師が処方した薬で、保育時間内にどうしても外用する必要がある場合のみが対象

与薬ができない薬

- ・かぜ(咳、鼻水、鼻づまりなど)、下痢、解熱剤など急性の病気の薬
- ・保護者の個人的な判断で持参した薬(市販薬、以前に処方された薬など)
- ・「鼻水、くしゃみが出たら…」、「咳がでたら…」のように、保育士がその都度、症状の有無や軽重を判断して与えなければならない頓服薬

※診察した医師が処方したものに限りです

※喘息、アトピー性皮膚炎、食物アレルギー、けいれん疾患等は医師による病名・病状や与薬時間等を具体的に記載した診断書を提出していただきます。(診断書は有料)

上記のように、与薬できる薬に限られるようになります。そのため、医師の診察を受けるときは、あらかじめ「(登園可能になったら)お子さんが〇〇時から〇〇時まで在園すること」と「保育施設では原則として薬を服用できない」ことを伝え、可能な限り家庭での与薬となるように相談してください。

(裏面につづく)

●与薬の申込み方法

①保護者は園長、主任に与薬が必要なことを申し出て、保育園での与薬について話し合います。

②保育時間内での与薬が決定した場合、必ず『与薬申込書』に必要事項を記載し捺印の上、『薬剤情報提供書』

または『お薬手帳(お薬の情報と説明書)のコピー』を添えて提出してください。

※薬の変更(種類、用法、容量)をする場合は、その都度与薬申込書を提出してください。

●薬の持参方法と注意点

・薬は1回ずつに分けて、袋や容器にお子さんの名前、薬品名、日付、与薬時間を記載し、当日分のみを持参してくだ

さい。※粉薬は処方時の袋のままで準備してください。

・必ず家庭で1回以上服用し、副作用などの問題がないことを確認してください。

・病後であったり、体調が悪かったり、体温が平熱より高めの場合には、登園時に必ず口頭で職員にお伝えください。

・熱性けいれん予防の坐薬を使用する前には、原則として保護者に連絡し、確認と同意をとった上で、与薬します。

そのため、いつでも確実に連絡できる場所と連絡方法を記載してください。なお、坐薬の使用は応急処置です。

そのままお子さんをお預かりすることはできません。確認の連絡が入りしだい、速やかにお迎えをお願いします。

・内服後の嘔吐、坐薬挿入後の排出の時には保護者に連絡します。医師と相談し、その時の対応を「与薬申込書」

の特記事項欄、または診断書に具体的に記載してください。

保護者と園との信頼関係において、園の職員が保護者に代わり、薬を与薬します。集団生活であることで誤った与薬をなくすためにも、ご理解ご協力ください